

1 テーマ 野鳥公園でよく使っているけもの道はどれか

2 はじめの疑問

- ① けもの道は何本あるか。
- ② どんな動物がくるか。

3 調べた方法

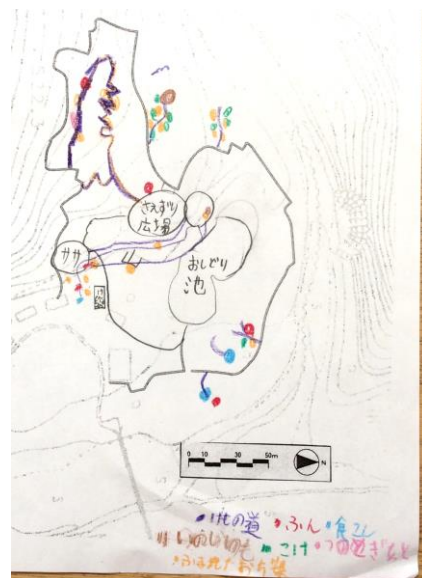
フィールドサインを見つける。
センサーカメラを付けて、見る。
けもの道を探して、そこを追う。

4 結果・わかったこと

野鳥公園で見つかったこんせきの地図

- ① けもの道は何本あるか。
けもの道が 12 本もある。

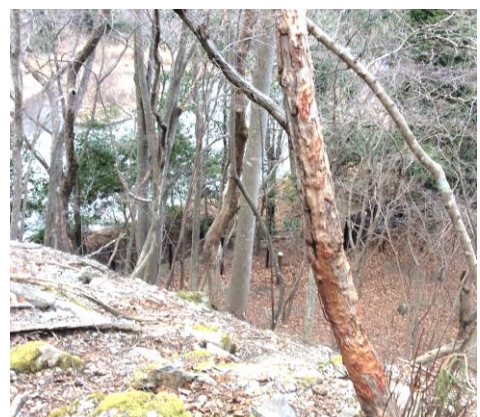
- ② どんな動物が来るか。
シカが一番多く来ていた。
メスは 10 ひき以上いてオスは 2 ひきぐらいいた。
けもの道で、シカが、がけの道をたくさん通っていることがわかる。



センサーカメラのシカの写真



がけの道の写真



シカの食こん



シカのつのとぎあと



がけには、あまり出てこないキツネがいた。
 動物は、一ぴきで行動していることが多い。
 さえずり広場のがけに一番動物が来ていた。
 さいしょに、どの動物も同じぐらい来ると思ったけど、シカは他の動物よりも、多かった。
 シカ以外は、とうみんしているのか。
 12月21日にキツネが出てきたから、とうみんが終わったのかと思った。

動物の数の写真

しか	42回
きつね	2回
イタチ	2回
テン	4回

テンの写真



キツネの写真



イノシシの毛の写真



5 反せい・感想

動物の食べ物の前にセンサーカメラを付けたい。

こんなにたくさん動物が来るとは、思わなかった。

動物の住みかを見つけて、住みかの前にセンサーカメラを付けたい。

シカばかりだったから、他の動物のけもの道を知りたい。

川の近くやササの所などに行けなかったから、来年は行けるようにしたい。

野鳥公園で見つかった
こんせきの地図



6 参考文献

今泉 忠明
自由国民社

[新アニマルガイドブック 動物たちの足跡を読む]